

令和 8 年度

小型動力ポンプ付軽四輪駆動消防車
(デッキタイプ)

仕 様 書

北 秋 田 市

小型動力ポンプ付軽四輪駆動消防自動車仕様書

総 則

北秋田市（以下、当市）が令和８年度に整備する小型動力ポンプ付軽四輪駆動消防車（以下、本車両）は本仕様書によるものとし、動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令に適合し、日本消防検定協会の受託試験に合格したものとする。

また、「道路運送車両法」及び「道路運送車両の保安基準」に適合し、国土交通省軽自動車検査協会の「中央型式認可」を得たものであり、緊急自動車として承認を受けたものであること。なお、ISO9001、及びISO14001認証取得工場で生産されたものであること。

軽四輪駆動消防自動車仕様

1. 概要

本車両は、令和８年に製造された軽四輪駆動車とし、小型動力ポンプを積載する装置を装備するとともに小型動力ポンプを装備し、また消防活動に必要な付属品を装備するほか、本仕様書を充足するよう偽装されたものであること。

2. 提出書類

（１）本車両の製作前に次の書類を１部提出し、当市の承認を得ること。

- ① 製作工程表
- ② 艤装外観５面図
- ③ 価格内訳書

（２）完成車納入時に次の書類を製本し、１部提出すること。

- ① 緊急自動車届出確認証
- ② 完成図書（最終艤装外観５面図、及び装備品明細書または装備品配置図）
- ③ 車両取扱説明書
- ④ 納品内訳書
- ⑤ 製作工程写真（完成写真含む）
- ⑥ 電気配線図
- ⑦ その他当市が指示したもの

3. シヤージ

- | | |
|----------|--|
| （１）型 式 | 軽四輪駆動消防自動車（デッキバン） |
| （２）条 件 | ハイルーフ、エアコン付、パワステ付、寒冷地仕様車
パワーウインドー（フロント） |
| （３）変 速 機 | A T |
| （４）駆動方式 | パートタイム４WD |
| （５）総排気量 | 0.658L |
| （６）最高出力 | 34kw/6,200rpm |
| （７）乗車定員 | ４名 |
| （８）安全装置 | エアバッグ付（運転席・助手席） |
| （９）後部座席 | ３点式シートベルト付 |
| （１０）後部荷台 | 開方式 |

4. 艀装

- (1) 油圧式可搬ポンプ積載装置（全自動式）を取付け、可搬ポンプを積み降ろしに有利な構造とすること。
- (2) 小型動力ポンプは後部荷台上で運転ができる構造とし、吸管が接続可能なように吸口を後向きに積載すること。
- (3) 真空ポンプからの排水が車体下部に排水できるよう誘導パイプ等を設けるなど、必要な措置を講ずること。
- (4) 吸管取付装置は荷台後部のゲート型フレームに設置し、容易に吸管が脱着できる構造とすること。
- (5) ホース収納装置は荷台上に専用の枠を設けること。
- (6) 赤色散光式警光灯（標識灯、スピーカー一体式）はキャビン上部に取付け、電子サイレンアンプはダッシュパネル、またはダッシュボードの操作が容易で、かつ視界の妨げにならない場所に取付けること。
- (7) 車両後部に赤色点滅灯（LED灯）を2個取付け、赤色散光式警光灯と連動させること。
- (8) 二つ折り梯子は、ルーフ上に専用枠を設け取付けること。
- (9) 後席座席は跳ね上げ、または折りたたみ式とする。
- (10) 団マークは車体前面パネル中央に取付けること。
- (11) 車輪止め一式を後部荷台運転席側に取付けること。
- (12) 小型動力ポンプ及び車両バッテリーを充電する為のバッテリー充電器（過充電防止機能）を設けること。なお、1本のコンセントケーブルで車両バッテリーに充電し、車両バッテリーから小型動力ポンプへ充電できる構造とすること。マグネット式（磁石式）車体外部電源ソケットとすること。（ずばら充電器同等品取付）又充電スイッチ（ON/OFF）を運転席ダッシュボードに取り付けること。
- (13) 後部バンパー上部はアルミ縞板張りとすること。
- (14) 消防救急デジタル無線受令機はダッシュパネル、またはダッシュボードの操作が容易で、かつ視界の妨げにならない場所に取付けること。
- (15) 後部荷台用作業灯（LED灯）は、後部荷台全体を照射できる位置に取付けること。
- (16) サーチライトは伸縮式とし、後部上部に取付けすること。スイッチは車内後部座席上部に取付けすること。
- (17) 車内上部にメガホン（拡声器）を収納できるネット（強度のあるもの）を取り付けること。

5. 艀装取付品

(1) 赤色散光式警光灯	XB12-B7A50	1 式
(2) 電子サイレンアンプ	SAP-520FBV	1 式
(3) 標識灯	散光式警光灯一体式 黄色	1 式
(4) 赤色点滅灯（後部）	フラッシャーユニット付	2 個
(5) サーチライト	12V-55W 以上	1 個
(6) 後部荷台用作業灯	LIW-1	1 個
(7) 団マーク	メッキ仕上げ	1 個
(8) 消火器	A B C 粉末 10 型	1 本
(9) 収納ボックス	後部座席下	1 式
(10) ホース背負い器	3 本用（カバー付き）	1 個

(11) 後退警報ブザー	1 式
--------------	-----

6. 艀装取付装置

以下の取付装置は、後部荷台の適宜な箇所に配置し取り付けること。

(1) 可搬ポンプ積載装置	電動油圧昇降装置	1 式
(2) 吸管取付装置	Ø75mm×6m	1 式
(3) ホース収納装置	5 本収納 (カバー付き)	1 式
(4) とび口取付装置	2 本用	1 個
(5) 梯子取付装置	二つ折り 3.6m	1 個
(6) 地上式消火栓開閉金具取付装置		1 個
(7) 地下式消火栓開閉金具取付装置		1 個
(8) 消火栓金具取付装置	T 字キー	1 個
(9) 管鎗取付装置	Ø65mm	2 個
(10) 吐水口取付装置	2 個用	1 個
(11) 消火栓媒介金具取付装置		1 個
(12) 金てこ取付装置		1 個
(13) 剣先スコップ取付装置		1 個
(14) 消火器取付装置		1 個
(15) 旗立てパイプ取付		1 個
(16) 車輪止め取付装置		1 個

7. 車両装備品・付属品

(1) 吸管 (軽量タイプ)	Ø75mm×6m	1 本
(2) 吸管ストレーナ	Ø75mm 樹脂製	1 個
(3) 吸管塵除け籠	Ø75mm 樹脂製	1 個
(4) 吸管枕木	バンド付 ゴム製	1 個
(5) 吸管バンド	ナイロン製	1 組
(6) 吸管ロープ	10mm×15m クレモナ	1 本
(7) 消火栓媒介金具	Ø75mm メスネジ×Ø65mm 差込メス	1 個
(8) 消火栓媒介金具	Ø75mm メスネジ×Ø100mm メスネジ	1 個
(9) 消火栓開閉金具	地上式、地下式	各 1 本
(10) 管鎗	Ø65mm	2 本
(11) 吐水口	Ø20、Ø23	各 1 個
(12) 可変噴霧ノズル		2 個
(13) とび口		2 本
(14) 剣先スコップ		1 丁
(15) 金てこ		1 本
(16) 鋼製梯子	二つ折り 3.6m	1 個
(17) スタッドレスタイヤ	ホイール付	1 組
(18) スノーブレード		2 本
(19) 車輪止め		1 組
(20) 訓練旗		1 本
(21) 特定小電力トランシーバー (防水・防塵機能、録音・再生機能付き)		4 台
(22) 携行ライト ジェントス LK-314D		1 個

8. 塗装及び文字入れ

- (1) 車両塗装は朱色とし、永年の使用に耐えられるようにすること。
- (2) 車両内部塗装はメーカー標準とする。
- (3) 車両の文字入れについては以下のとおりとする。
 - ① 車両の両側面ドアに「北秋田市消防団第10分団」、車両前面左側（助手席側）に「第10分団」、及び標識灯前後に「北秋田市」と記入すること。
 - ② 文字色について、車両は白字、標識灯は黒字で字体は協議していれることとする。
 - ③ 車両の文字の配置、大きさについてはドアの幅等を考慮し適宜調整し、工程前にレイアウトを提案し承認を得ること。

小型動力ポンプ仕様

1. 概要

- (1) 動力ポンプの技術上の規格を定める省令に合致していること。
- (2) 小型ポンプ及びホース等の付属品はすべて新規製品とすること。
- (3) 小型ポンプはISO9001認定工場の製品であること。

2. 提出書類

納入時に次に掲げる種類を提出すること。

- (1) 取扱説明書
- (2) ポンプ検査証
- (3) その他当市が指示したもの

3. 仕様

(1) 小型動力ポンプ

① 規格

- (ア) 日本検定協会の受託試験合格品であること。
- (イ) B-2級とする。

② エンジン

- (ア) 水冷2ストローク水平2気筒とする。
- (イ) 最高出力30kw以上とする。
- (ウ) 電子制御燃料噴射式とする。
- (エ) 分離給油方式とする。
- (オ) デジタルCDI点火方式とする。
- (カ) セルモータ・リコイル始動方式とする。
- (キ) オーバーヒート防止自動停止装置を装備していること。
- (ク) 冷却水循環方式とする。
- (ケ) 点灯能力12V-70W以上とする。
- (コ) バッテリーがなくてもECUが作動すること。
(発電専用コイル取付)
- (サ) 自己診断機能採用。
(異常検知セーフティーモードで運転継続)
- (シ) バッテリー（12V、16Ah）はメンテナンスフリーの高始動型密閉式とし、充電器は管理不要の自動充電器であること。

③ ポンプ

- (ア) 高圧1段タービンポンプとする。
- (イ) 高性能インデューサを内蔵していること。
- (ウ) 放水口はループハンドル式ボールコックとする。
- (エ) 水温上昇防止自動バルブを装備していること。
- ④ 真空ポンプ
 - (ア) 4翼偏心ロータリ式、無給油式とする。
 - (イ) ブレードの材質は耐久性に優れたピーク材（樹脂系）とすること。
 - (ウ) 吸水時のエアークケットを解消するため、ポンプ背面及び前面からのダブル給水方式とすること。
 - (エ) エンジン始動後、自動的に真空ポンプが作動する方式とし、確実に吸水するため3秒間重複及び最大60秒間作動すること。また、機器保護のため吸水不能時に自動的にエンジン停止すること。
 - (オ) 自動給水・手動吸水の切替えをスイッチにより行えること。
- ⑤ 計器類
 - (ア) 圧力計・連成計は、文字盤背面よりライトアップする構造とすること。
 - (イ) モニターはLEDを使用し、異常時には点滅すること。
 - (ウ) ダンパー付圧力計とすること。
- ⑥ 燃料タンク
 - (ア) 下置き低重心型とし、吸水ショック対策をして安定性が向上されたものであること。
- ⑦ その他
 - (ア) 新型放口（根元）媒介接手取付、又は同等機能を有し、着脱性の向上・折れの防止をすること。
 - (イ) コンパクトで着脱容易な排水キャッチタンクを設けること。
 - (ウ) 吸管ロープのロープ巻き通しが容易な大型ロープ掛けを取付けること。
 - (エ) 電源切り忘れによるバッテリー放電防止のため、オートパワーオフ機能（30分経過後OFF）を装備すること。
 - (オ) 小型ポンプ用のカバーを備え付けること。
- (2) 付属品

①	ポンプ工具	1式
②	消防ホース SRA13 65mm×20m	3本
③	三脚付投光器	1式

共通事項

1. 検査

本車両、小型動力ポンプ及び装備・付属品等について、当市が実施する総合的な検査の結果、不具合および不適合と認められたものについては直ちに適切な対応をとり、再検査を受けるものとする。

2. 納入

(1) 納入期日：令和9年2月26日

(2) 納入場所：北秋田市鷹巣字北中家下85番地（北秋田市消防本部）

3. 保証

納入後、2年以内に故障（事故及び過失による損傷は除く）が発生したときは、速やかに受注業者の責任において無償で修理し、取替え又は必要な措置を講ずること。ただし、製作上の欠陥による故障は期間にかかわらず当市の使用期間中保証するものとする。

4. その他

- （1）新規登録緊急自動車確認届等、諸手続きは納入業者が行い、自動車損害賠償責任保険料、自動車重量税、及び登録手数料は当市が負担するものとする。
- （2）本仕様書に記載のない事項や疑義、仕様の変更等が必要なときは、その都度速やかに当市と十分な協議を行い承認を得、受注者側の解釈によらないこと。
- （3）受注者は設計や製作、材料、部品等に関し、特許その他の権利上の問題が発生した場合にはその責任を負うこと。